

オールしばたで乗り越えよう！

新型コロナウイルス感染症緊急対策“新発田版モデル”

新型コロナウイルス感染症拡大防止として、不自由な暮らしを強いられる中でも、新発田市民の皆様においては、その意味と意義をしっかりと理解して、冷静に対応いただいていることにより、未だ、感染者はおられません。市民の皆様に対して、様々な分野・場面での御協力に心より感謝をいたします。

令和2年6月19日からは、他県との往来規制も解除となり、これまで『希望の灯』として暗いトンネルの向こう側に薄っすらとしか見えなかった道筋が、トップスピードで走り出すには難しい、砂利道ではありますがはっきりと見えました。スピードは、まだまだ、ゆっくりではありますが、「着実に前に進んでいく」決意のもと、感染防止というブレーキにしっかりと足を掛けつつも、着実にアクセルを踏み込んでいく。

“新発田版モデル”を実施していきます。

「明けない夜はない」の言葉どおり、今はまだ、先の見えない暗闇を進んでいるように感じられても、必ず明るい夜明け、明日が待っています。

新発田市民の皆さん、『オール新発田』の体制によって、

ともに、新型コロナウイルスに立ち向かい、この難局を乗り越えていきましょう！

**新発田市緊急経済対策等は、これまで第1弾から第5弾
総事業費10億8千192万6千円で実施しています。**

新発田版 第1弾 経済・感染拡大防止対策

(第1弾 総額事業費 4千560万4千円)

ポイント1

商工振興制度融資・支援事業 事業費 100万円

*県セーフティーネット資金融資保証料を100%補給

⇒ 3千万円を上限に

ポイント2

保育園等感染拡大防止事業 事業費 2千万円

*延長保育を実施する園等のマスク、消毒液等購入

*保育環境改善に向けた取組

⇒ 私立園 20園、私立認定こども園 8園

ポイント3

子どもデイサービス感染拡大防止事業 事業費 700万円

*未就学児等の一時預かり保育実施園等のマスク、消毒液等購入

⇒ 私立園 14園、私立認定こども園 7園

ポイント4

児童クラブ運営事業 事業費 669万9千円

*学校の休校に対応した、児童クラブ開設に伴う経費

⇒ 19 児童クラブを開設

ポイント5

中学校行事に伴う助成 事業費 228万6千円

*修学旅行中止に伴うキャンセル料助成

⇒ 市内9校 712人分

ポイント6

学校給食に伴う事業 事業費 239万8千円

*学校給食中止に伴う食材の買い取り

⇒ 買い取り食材をフードバンクしばたへ全て寄附

新発田版 第2弾 緊急経済対策

(第1弾～第2弾 総額事業費 1億4千560万4千円)

ポイント1

今・得キャンペーンその1 事業費 4千9百万円

*市内旅館・ホテル宿泊客に対し、一人2500円の割引

⇒ 対象人員 4000人

*市内料亭・割烹に対し、団体客に対する料理代金を割引

⇒ 対象人員 25000人

*観光バス事業者に対し、新潟駅、長岡駅から月岡温泉までの

シャトルバス運行助成 ⇒ 対象人員 5000人

ポイント2

今・得キャンペーン その2 事業費 5千百万円

*月岡温泉で市民が自粛疲れの癒しとなる宿泊

1組につき1万円割引 ⇒ 対象人員 5000組 (1組2人)

*市社交飲食組合加盟店で、運転代行・タクシー

500円割引チケット発行 ⇒ 4000枚発行

新発田版 第3弾 緊急経済対策

(第1弾～第3弾 総額事業費 4億3千560万4千円)

ポイント1

市民に対する感染拡大防止対策 事業費 1億3千万円

* 自粛要請に協力いただいている市民に対し、水道料金減免

⇒ 一般家庭の水道料金 5月分を無料に

ポイント2

制度融資保証料補給助成 事業費 1億2千4百万円

* 県セーフティーネット資金融資保証料を100%補給

⇒ 5千万円を上限に

ポイント3

緊急事態宣言に対するつなぎ融資等補助 事業費 3千百万円

* 金融機関が新たに創設したつなぎ融資制度への利子補給

⇒ 国の持続化給付金 2分の1の額を上限に貸付

* 県自粛要請協力事業者への家賃補助

⇒ 対象者数 600 事業者

ポイント4

雇用調整助成金申請に伴う、社会保険労務士など

相談会開催や申請手数料の補助 事業費 5百万円

* 中小企業等の支援に向け、商工会議所・商工会が実施する
相談会経費の半額負担

* 雇用調整助成金申請に係る社会保険労務士手数料の補助

⇒ 1 事業者 10 万円を上限、1回限り

新発田版 第4弾 緊急経済及び各種対策

(第1～4弾 総額事業費 8億1千617万7千円)

ポイント1

今・得宿泊プラン (既決事業費 6千万円)

*5月15日から、対象地域を県内に拡大

⇒ 県の規制緩和を受け

ポイント2

月岡温泉下水道料金補助 事業費 3百万円

*月岡温泉旅館・ホテルの5月分の温泉排水料金補助

⇒ 自主休業で感染拡大防止を実施への支援

ポイント3

今・得プレミアム率最大 60% 商品券発行

事業費 3億3千6百万円

*共通券(大型店使用可)と専門券 14枚綴 5千円

*飲食券 プレミアム 30% 13枚綴 5千円

⇒ 地域経済活性化にオール新発田で取り組む

ポイント4

ひとり親家庭生活支援 事業費 4千157万3千円

* 高校生までの子ども 1人に2万円支給

* 子ども 1人に1冊、プレミアム商品券進呈

⇒ 収入減少や休校による家計負担を支援

ポイント5

学生に対する官民連携支援 事業費 110万円

* 緊急事態宣言により、親元に帰省できない学生達
への支援

* 市内企業が食料品や段ボールなどを提供

⇒ 敬和学園大学、新潟職業能力短期大学校、県立新発田病院
附属看護専門学校の約300人対象

ポイント6

県休業要請延長対象事業者に対する支援

(既決事業費 1千万円組替)

* 接待付き飲食等事業者へ5万円支給

⇒ 感染拡大防止のため休業延長に対する協力事業者を支援

新発田版 第5弾 緊急経済及び各種対策

(第1～5弾 総額事業費 10億8千192万6千円)

ポイント1

今・得プラン アゲイン 事業費 6千万円

*既存キャンペーンを追加実施

⇒ 期間のエアポケットを解消

ポイント2

今・得プラン プラス 事業費 6千万円

*国キャンペーンに特典プラス

⇒ 二次交通、飲食・土産で付加価値

ポイント3

花き・肉用牛の農業者支援 事業費 1千675万円

*切り花を公共施設等で活用

*飲食店で地場産和牛を活用

⇒ 切り花・新発田産和牛の消費拡大

*花き農家を独自に持続化支援

*和牛子牛導入費用を支援

⇒ 花き・肥育農家の経営支援

ポイント4

感染拡大防止対策費用の支援 事業費 2千3万7千円

*住宅・店舗等の工事費用補助

⇒ 県事業に加え、市が条件を緩和

ポイント5

生活困窮・ひとり親家庭を支援 事業費 4千625万7千円

*生活困窮世帯へ商品券 7万円分を支給

⇒ 家計支援と市内経済活性化

ポイント6

自殺対策事業の強化 事業費 34万1千円

*臨時相談会開催、専門家による電話相談受付

⇒ 市民の精神的な負担に寄り添う

ポイント7

小・中学校等における教育環境の強化 事業費 2千13万1千円

*換気対策の実施、健康診断時の感染拡大防止、人員体制の整備

⇒ 小・中学校、幼稚園の感染拡大防止、夏休み短縮への対応